

2014年8月26日

神戸大学大学院海事科学研究科戦略的シンポジウム／神戸大学自然科学系
先端融合研究環重点研究チーム No. 19 第2回シンポジウム開催のご案内

「潮流発電フィールド実験の取り組み -過去から未来へ-」

最近、海洋再生可能エネルギーへの関心が高まり、政府によるフィールド実験公募に見られるように潮流発電が注目されています。これまでのフィールド実験は数少なく、主要な電力消費地の必要性及び送電損失抑制などを理由に、関西圏に位置する鳴門海峡及び明石海峡などは、潮流発電の有力候補と期待できます。しかしながら、フィールド実験を実施するためには、航路、漁業及び海洋環境保全などの問題を総合的に解決する必要があります。このような背景に基づき、過去から未来への潮流発電フィールド実験の取り組みについて情報収集、人的交流及び大学教育活動の活性化を目的としたシンポジウムを開催いたします。

■共 催：神戸大学大学院海事科学研究科(平成26年度戦略的教育研究支援経費)

自然科学系先端融合研究環重点研究チーム No. 19

「海洋再生可能エネルギーと水素エンジニアリングへの展開」

■日 時：2014年10月9日(木) 13:00-16:50(開場 12:30)

■場 所：神戸大学大学院海事科学研究科・総合学术交流棟 1F 梅木 Y ホール

(神戸市東灘区深江南町 5-1-1：阪神電車深江駅徒歩6分)

※会場アクセスについて研究科 website(<http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/map/>) をご覧下さい。

■プログラム：

13:00～13:10 開会挨拶 (副研究科長)

13:10～13:50 「潮流発電の現状と今後の展望」 経塚雄策(九州大学)

13:50～14:30 「関門海峡での潮流発電試験と今後の展開」 平木講儒(九州工業大学)

14:30～14:50 <休憩>

14:50～15:30 「来島・明石海峡における潮流発電のフィールド実験」 塩野光弘(日本大学)

15:30～16:10 「あわじ環境未来島構想における潮流発電の取組」 岡 明彦(兵庫県)

16:10～16:40 総合討論 (全体を通じた質問等)

16:40～16:50 閉会挨拶 (重点研究チーム No. 19 代表 武田 実)

16:50～17:00 <準備>

17:00～19:00 情報交換会

■申し込み方法

(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先(Tel, E-mail)、(4)情報交換会参加の有無について、件名「潮流発電シンポジウム申し込み」の電子メールを下記まで送信してください。

E-mail: yshimada "at" port.kobe-u.ac.jp ("at" を@に変更)

締め切り日 2014年9月29日(月)24時

連絡先：自然科学系先端融合研究環 重点研究部 嶋田陽一 (幹事)

■参加費：

【シンポジウム】無料 【情報交換会(当日徴収)】一般 2,000～3,000円 / 学生 一般の半額